

当社製品の表面処理

塗装

	成分	特徴	代表的使用製品	
鉄・アルミニウム	平塗り・レザートン メラミンアルキド樹脂系	メラミン樹脂 アルキド樹脂 顔料・有機溶剤 添加剤	一般的な塗料で、当社の平塗り製品、レザートン製品のほとんどがこの塗装です。硬化性に優れ経済性に優れています。	UTシリーズ・KPシリーズ SPNシリーズ・SREシリーズ SRJシリーズ・NSTシリーズ
	サテントーン アクリル樹脂系	アクリル樹脂 ポリエステル樹脂粒子 顔料・添加剤 有機溶剤	ワントーンという名称の仕上がりで表面が凹凸のついた上品な仕上がりになります。耐候性・耐汚染性・耐薬品性に優れています。	UCシリーズGG・BB MSシリーズ MOシリーズ <small>フロントサイド フレーム</small>
	平塗り エポキシ樹脂系	エポキシ樹脂 顔料・有機溶剤 添加剤	カチオン電着の為、表面が冷たい感じの仕上がりになります。付着力が強く耐食性に優れ、摩耗性に優れています。	SLシリーズ天底板の平塗り
	粉体 ポリエステル樹脂系	ポリエステル樹脂 顔料・添加剤	有機溶剤を使用しないため環境に優しい塗料です。耐候性と塗膜硬度に優れています。	ADシリーズ BDNシリーズ AWシリーズ CHシリーズ
		■ 有機溶剤は焼付工程で蒸発し、塗装膜は樹脂・顔料・添加剤で形成されます。		
		■ 粉体塗装は有機溶剤を使用しません。		
	耐候性塗料	ウレタン樹脂 特殊合成樹脂 顔料・添加剤 有機溶剤	耐候性・耐水性にすぐれ、光沢、肉薄感が長期間維持できます。	カスタム受注
カラーアルミ	連続焼付アルミ塗装板	ポリエステル樹脂 エポキシ樹脂 顔料・有機溶剤 添加剤	ロールで脱脂から焼付までを一貫してするので表面にゴミの付着がなく一定した仕上がりになります。	Kシリーズ カラーアルミ板 YMシリーズ シャーシ MBシリーズ
プラスチック (ABS)	導電塗装 (ドータイト)	アクリル樹脂 ニッケルフィラー 顔料・有機溶剤 添加剤	プラスチックのシールド対策に最適な塗装です。外観仕上げ塗装には使用できません。	LCEシリーズ (内側) PFEシリーズ (内側)

代表的な下処理

鉄	りん酸塩処理 (化成処理)	りん酸鉄	鉄の表面に化成処理皮膜を付け防錆と塗料の吸着を良くさせます。	KPシリーズ SREシリーズ NSTシリーズ
アルミニウム	ボンデ88処理 (エッチングプライマー)	変性エポキシ樹脂 フェノール樹脂 顔料・有機溶剤 添加剤	アルミ表面に直接塗装をすると密着が良くないので、下処理を行います。一番汎用的に使われている下地塗装です。	UCシリーズ

技術資料 / 各種ご案内

型番目次 / Photo INDEX

プラスチック ケース

キャリング ケース

防水・防塵 樹脂ボックス

防水・防塵 アルミ/ステンレス ボックス

端子ボックス/防水コネクタ/ケーブル グランド

アルミ フレーム/ヒートシンク ケース

アルミサッシ ケース

メタル ケース

フリーサイズ ケース/フリーサイズ パネル

ラックケース/サブラック

棚板/ラックパネル

電池ホルダー/電池ボックス

アクセサリ/機構部品

カスタム製品

技術資料 / 各種ご案内

メッキ

	成分	特徴	代表的使用製品
鉄	三価クロメート (亜鉛メッキ+化成処理)	電気亜鉛メッキ有色クロメート処理。電気亜鉛メッキ後に防食皮膜を生成する処理で、クロメートは今まで六価クロムを使用していましたが環境的配慮から三価クロムへ変更しました。	UTRシリーズ UCK-Pシリーズ CK-100
	クロムメッキ	硬さが大であり耐摩耗性・耐食性・耐熱性・密着性が良く、特有の深みを有する色調があらゆる部品の最終仕上げとして利用されています。	DKシリーズ
	ニッケルメッキ	空気や湿気に対して、鉄よりはるかに安定であることから装飾・防食の両面に利用されています。メッキの表面が空气中でわずかに変色するためクロムメッキで仕上げる場合が多いです。	電池ホルダーの端子
りん青銅			
真ちゅう			
ステンレス			
銅合金	金メッキ (下地にニッケルを付ける場合もあります。)	耐食性が極めて高い、電気抵抗が小さい、はんだ付け性が良いなど優れた特性を持っています。	電池ホルダーの端子
りん青銅			
ステンレス	金フラッシュ (下地にニッケルを付ける場合もあります。)	金の厚みが0.1ミクロン以下の極めて薄いメッキで色仕上げ及び耐食性が向上します。	電池ホルダーの端子
りん青銅	スズメッキ (下地にニッケルを付ける場合もあります。)	電氣的伝導性があり、はんだ付け性も良く柔軟性、潤滑性、なじみ性が優れているため、電気部品などに使用されます。	電池ホルダーの端子
アルミニウム	アルマイト (アノダイズド)	アルミを陽極とし、電解質水溶液の電気分解により表面に酸化被膜を生成させる処理方法。またその被膜の多孔性を利用して染料を吸着させ色をつける。	SLシリーズ } 銅板・フレーム・ OSシリーズ } パネル UCシリーズDDタイプ MXAシリーズ
	アロジン処理 (化成処理)	アルミに化成処理（三価クロメート処理）をしたもので、通電性が必要な場合に利用されます。	NSシリーズ カスタム受注
ボンデ鋼板	亜鉛メッキ (亜鉛メッキ+化成処理)	防錆を目的として亜鉛メッキの上に化成処理（クロムフリー封孔処理）を施し塗装なしでも錆びにくい材料として広く使われています。	CU-Nカバー SKシリーズ振れ止金具
ジンコート21	亜鉛メッキ	防錆を目的として亜鉛メッキの上に化成処理（クロムフリー封孔処理）を施しボンデ鋼板と同等以上の防錆性能を有した鋼板です。	ステンレスボックス用 取付ベース

技

技術資料 / 各種ご案内

型番目次 / Photo INDEX

プラスチックケース

キャリングケース

防水・防塵樹脂ボックス

防水・防塵アルミ/ステンレスボックス

端子ボックス / 防水コネクタ / ケーブルグラブ

アルミフレーム / ヒートシンクケース

アルミサッシケース

メタルケース

フリーサイズケース / フリーサイズパネル

ラックケース / サブラック

機板 / ラックパネル

電池ホルダー / 電池ボックス

アクセサリ / 機構部品

カスタム製品

技術資料 / 各種ご案内